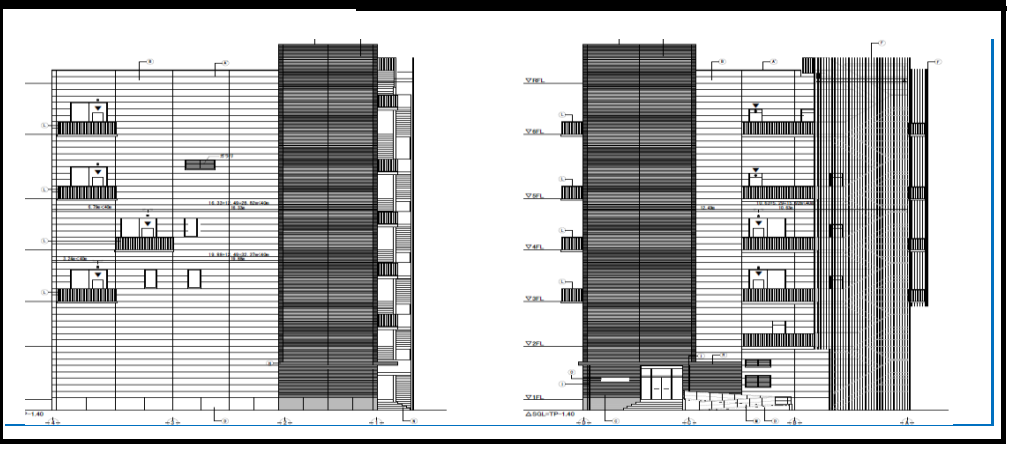
CASBEE 大阪 みらい 建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル：CASBEE大阪みらい（新築）　I使用評価ソフト：「CASBEE大阪みらい 新築」2024年版 (v.1.0.2)

1-1 建物概要

建物名称	住友化学株式会社大阪工場生産技術新棟　建設工事
建設地	此花区春日出南3丁目
建物用途	事務所（研究施設）
建築主	住友化学（株）
設計者	（株）シアテック大阪一級建築士事務所
竣工年	2028年3月　　予定
構造/階数	S造　　/　　地上6F
敷地面積	112951.77　㎡
建築面積	587.92　㎡
延床面積	3308.81　㎡

1-2 外観

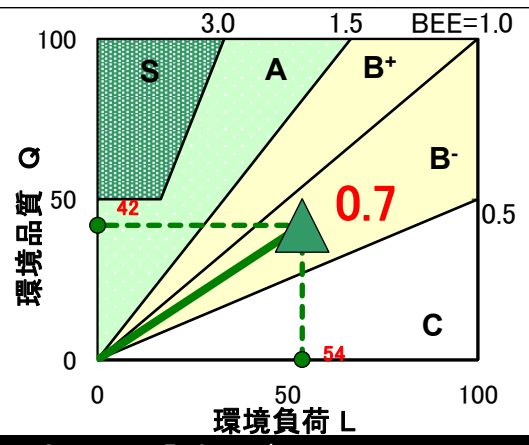


2-1 建築物の環境効率（BEEﾗﾝｸ&ﾁｬｰﾄ）

B-

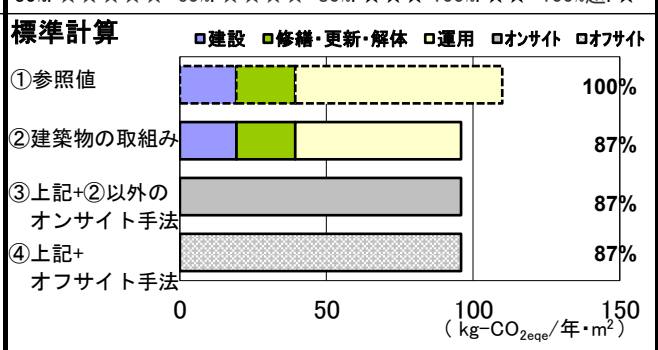
BEE = 0.7

S: ★★★★★ A: ★★★★ B+: ★★★ B-: ★★ C: ★



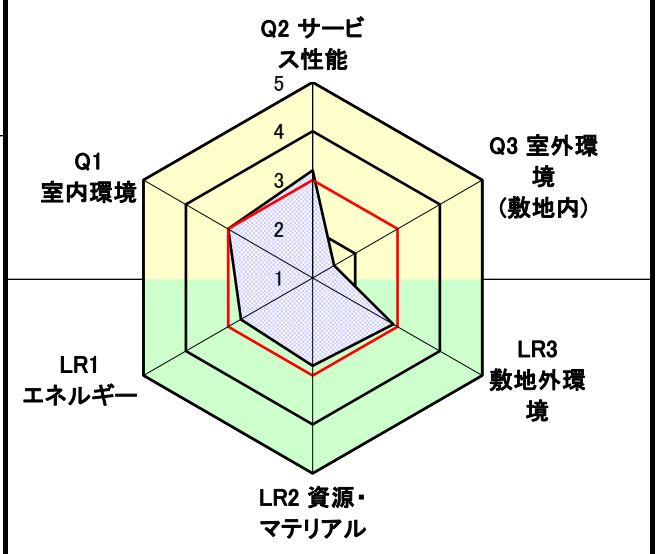
2-2 ホールライフカーボン（温暖化影響ﾁｬｰﾄ）

30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆



このグラフはLR3.1「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたWLC 排出量の目安で示したものです。
④は参考として運用分をBEI+で表示しています。

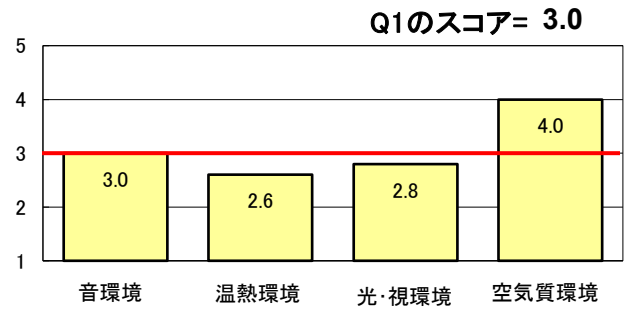
2-3 大項目の評価（ﾚｰﾀﾞｰﾁｬｰﾄ）



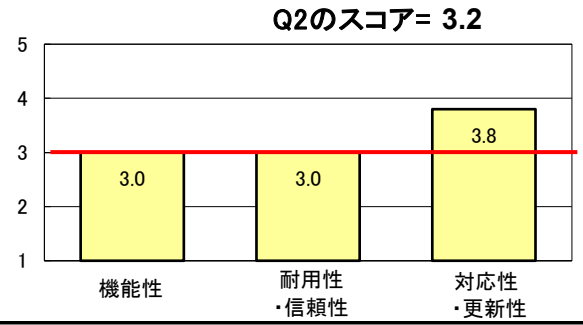
2-4 中項目の評価（バーチャート）

Q 環境品質　　Q のスコア= 2.6

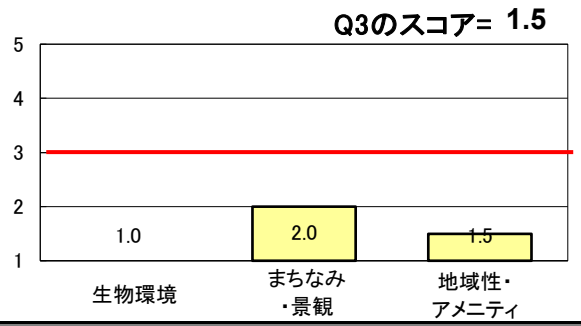
Q1 室内環境　Q1のスコア= 3.0



Q2 サービス性能　Q2のスコア= 3.2

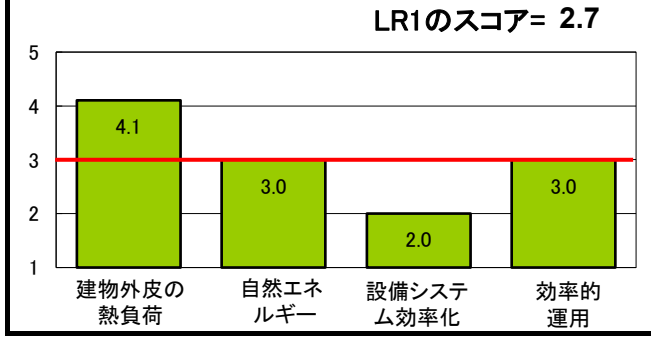


Q3 室外環境（敷地内）　Q3のスコア= 1.5

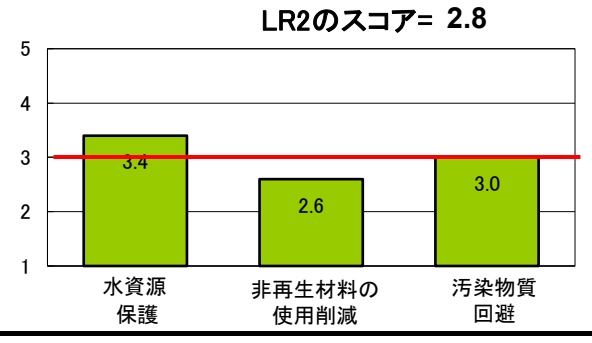


LR 環境負荷低減性　　LR のスコア= 2.8

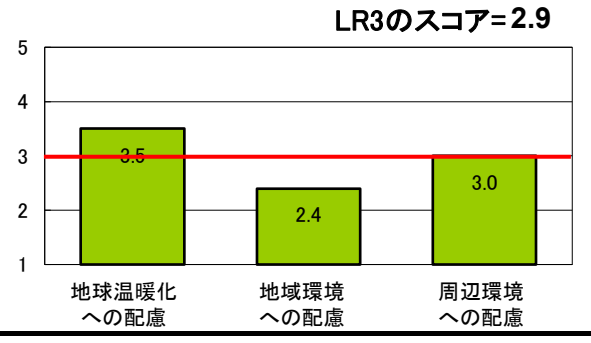
LR1 エネルギー　LR1のスコア= 2.7



LR2 資源・マテリアル　LR2のスコア= 2.8



LR3 敷地外環境　LR3のスコア=2.9



3 設計上の配慮事項

総合
採用する仕上材や設備に配慮することで、施設の維持・更新をしやすいつくりとなっている。

その他
特になし

Q1 室内環境
F☆☆☆☆の材料を使用している。

Q2 サービス性能
更新必要間隔の長い材料（ビニルクロス）を使用している。

Q3 室外環境（敷地内）
周囲の建物と高さや形状が調和する外観である。

LR1 エネルギー
LED機器などの採用により、BEI=0.80　である。

LR2 資源・マテリアル
躯体材料と仕上げ材が容易に分別できるようにしている。

LR3 敷地外環境
大阪市大規模建築物の緑化協議に適合している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）
■Q: Quality（建築物の環境品質）、L: Load（建築物の環境負荷）、LR: Load Reduction（建築物の環境負荷低減性）、BEE: Built Environment Efficiency（建築物の環境効率）
■「ホールライフカーボン（WLC）」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。
■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

建築物環境性能表示　結果〔重点評価〕

総合評価BEE　=　0.7

ラベル表示



環境性能		評価点	
(1)CO2削減		4.0	
CO2削減に配慮した環境性能			概要記入欄
LR3/ 1 /　/	地球温暖化への配慮	3.5	
配慮事項	ホールライフカーボン排出率を87%まで削減している。		

環境性能		評価点	
(2)みどり・ヒートアイランド対策		1.0	
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能			概要記入欄
Q3 / 1 /　/	生物環境の保全と創出	1.0	
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上	2.0	
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善	1.0	
配慮事項	空き地率が63%超で風の通り道を確保している。		

環境性能		評価点	
(3)建物の断熱性		4.0	
CO2削減に配慮した環境性能			概要記入欄
LR1/ 1 /　/	建物の熱負荷抑制	4.1	
配慮事項	BPIm0.89を達成する断熱性能を有する。		

環境性能		評価点	
(4)エネルギー削減		2.0	
CO2削減に配慮した環境性能			概要記入欄
LR1/ 3 /　/	設備システムの高効率化	2.0	
配慮事項	BEIm0.80を達成するエネルギー削減性能を有する。		

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
※ 住宅部分の一次エネルギー消費量については、BEIが1.0以下であること
※ 非住宅部分の一次エネルギー消費量については、「建築物エネルギー消費性能基準等を定める省令(以下、「省令」という)」第1条第1項第1号もしくは、省令第1条第1項第3号に掲げる基準以下であること。

	住宅部分 (品確法等級)		非住宅部分[BPI][BPIm]
外皮性能	-	(相当)	0.89

	住宅部分[BEI]	非住宅部分[BEI][BEIm]
一次エネルギー消費量	-	0.80